



私たち江州計器工業株式会社は昭和23年の創業以来、「世界の一流品を作ろう」をモットーに、ものづくりに取り組んでいます。

機械化・IT化が進歩した現代社会においても、まだまだ人間の知覚の精密さは素晴らしく、精密機器のほとんどは人間の



代表取締役社長 山元 智寛

私たちはかつて、製図用縮尺スケールの世界第一位のメーカーとして、小さなガリバーと評されたことがあります。少々大げさではありますが、我々にとって最高の賛辞です。大企業には出来ないことを実践し続ける中小企業として、今後も個性ある商品づくりの小さなガリバーを胸に頑張っております。

持つ感覚や運動機能にヒントを得て置き換えられたものです。

ものを作る時、まずはそれを計測して記録する必要があります。かつて、一本の棒にその記録を刻み付けることにより、スケールの土台が形成されました。

ものづくりの根本となる図面に私たちのスケールが使用され、それがより磨かれていくことは、我々にとってこの上ない喜びです。

絶え間なく変化する時代に対応すべく、全て和に徹し、新しい技術・新しい商品の開発を常に明日に目を向けながら取り組んでまいります。



## 1 新素材で海洋プラスチックを削減



従来の三角スケールの芯を、新素材(左)に転換



私たちは海の環境や生態系などへの負荷を軽減すべく、新たに「海洋プラスチック」削減の取り組みを始めています。当社では、創業以来長年培ってきたプラスチック加工の技術とノウハウを活かし、主力製品の「三角スケール」をはじめ、さまざまなプラスチック製品の成形加工を行っています。そこで、プラスチックの代替として着目したのが、コーヒーを抽出し

た際に残る豆かすを原料とした新素材です。樹脂のように加工することも可能で、プラスチックと異なり土に還るため、廃棄の手間やコストの削減にもつながります。サステナブルな素材への転換を図るべく、三角スケールの場合には従来の竹芯を新素材に仕様変更。2022年度から新事業として立ち上げたプラスチック切削加工においても新素材の使用を計画しており、同年度内に設備投資を完了しました。お客さまにも仕様変更をお伝えし、強度的な問題をクリアした後、2023年度から本格的に始動します。



## 2 働く人の健康のため、有機溶剤の塗料廃止を推進

塗装工程において、従来は有機溶剤（シンナー）を使った塗料を用いていました。健康や環境などへの影響が懸念されるため、2023年度には有機溶剤の塗料の廃止を推進します。においを大幅に軽減した塗料や、パッド印刷、インクジェット印刷といった異なる塗装方法も検討しており、労働環境の改善に努めてまいります。



## 3 すべての従業員に教育と働きがいを



2022年度から、講師などを招いて全従業員が参加する勉強会を始めました。企業の仕組みや収益の構造をはじめ、QC活動や作業環境などについて学ぶ機会を提供。従業員各自がコスト意識を持ち、自社の事業活動や業績についての理解を深めることは、働きがいにもつながっていくと考えています。また、将来の構想として、業績の好調な部門の分社化を検討。自らの仕事や実績の評価を可視化することで、従業員のモチベーションや定着率などの向上を図っていきます。



## 4 環境行事への参加などで地域社会に貢献

製造過程では騒音やにおいなどが発生するため、地域のみなさまの理解がないと、私たちの仕事は成り立たないと思っています。そこで、当社では「びわ湖の日」の一斉清掃をはじめ、年4回は地元の茶臼山古墳のゴミ拾いや草刈りなど、地域で実施されている環境行事に積極的に参加しております。これとは別に毎日の慣例として社屋周りの清掃も実施。

地域の夏祭りでは、会場として当社の駐車場を提供することで、近隣の方々と交流を図り地域貢献に努めています。また、地元の小中学校からの会社見学や、龍谷大学のインターンシップなどにも協力。このような活動を通じて、地域のみなさまから信頼され、親しまれる企業であり続けたいと思っています。



## 5 培ってきた技術で新たなイノベーションを



当社は「世界の一流品を作ろう」という社是を掲げています。その理念を従業員全員が共有し、誇りを持つことが重要と考えています。2020年度より、毎朝・毎週のミーティング、全体会議、生産会議、工場会議といった周知徹底やコミュニケーションの場を大幅に増やしました。その機会ごとに、自社の理念を従業員に落とし込み、意識の醸成を働きかけています。私たちはこれからも製図用スケールのリーディングカンパニーとしての役割を果たし続けます。そして、長年培った高精度なプラスチック製品の生産・加工技術を、お客さまの事業と世界の人々の暮らしに役立てるため、未来を見据えた新しい技術の開発に取り組んでまいります。